

## 9-1 修士課程修了要件

以下のすべてを満たした場合、修士課程修了となり修士（造形）の学位を取得することができます。

- ①本大学院修士課程に2年以上在学すること。
- ②本大学院修士課程の授業科目について、「基礎科目群」から6単位以上、「専門科目群」のうち講義系科目から2単位以上、演習系科目から4単位以上、特別研究12単位以上を履修し、合計30単位以上の単位を修得すること。
- ③修士論文または特定の課題についての研究成果を提出し、審査及び試験に合格すること。

### 修士の学位授与プロセス

年次	月	事項	備考
1年次	6月	中間発表(公開)	
2年次	4月	中間発表(公開)	
	10月	予備申請	「予備申請書」を学務課に提出
	11月	審査委員決定	研究科委員会にて審査委員決定
	1月	論文、作品提出 締切	指導教員に以下を提出 論文の場合：学位授与申請書（所定書式）1部 修士論文（和文又は英文）正本1部 副本2部 修士論文要旨（A4版2,000字程度、和文）3部 及び論文または作品を提出 特定の課題についての研究成果の場合： 学位授与申請書（所定書式）1部 作品一式 作品説明小論文（A4版、和文） 正本1部 副本2部 保存用写真資料（A4版）3部
	2月初旬	審査、修士論文 等発表会(公開)	
	2月中旬	審査結果の報告	主査は審査委員会が作成した修士論文等審査結果及び最終試験結果報告書を提出
	2月下旬	修了及び学位の 認定	研究科委員会にて修了及び学位授与の可否を審議、議決
	3月	修士学位記授与	

## 9-2 博士（後期）課程修了要件

以下のすべてを満たした場合、博士(後期)課程修了となり博士（造形）の学位を取得することができます。

- ①本大学院博士（後期）課程に所定の年限以上在学すること。
- ②本大学院博士（後期）課程の授業科目を8単位以上修得すること。
- ③研究指導を受けた上、博士論文についての審査及び試験に合格すること。

### 博士の学位授与プロセス

年次	月	事項	備考	
1年次	10月	中間発表(公開)		
2年次	10月	中間発表(公開)	博士論文の提出までに学会等で審査付投稿論文を発表 (2編以上、採択が決定されているものを含む、単著または筆頭著者であること)	
	3月	予備申請		学務課に以下を提出 ・学位授与予備申請書 ・博士論文中間報告書
3年次	4月	中間発表(公開) ※修士2年と同時開催		
	9月	審査委員決定		研究科委員会にて審査委員承認
	10月中旬	学内発表会 (研究科教員)		論文(草稿)に関する発表 ※事前に審査委員による確認を行う
	11月中旬	論文の提出		指導教員に以下を提出 ・学位授与申請書(所定書式)1部 ・博士論文(A4版、和文または英文)正本1部、副本4部 ・博士論文要旨(A4 2,000字程度の和文及びA4版3枚程度の英文)各5部 ・論文目録及び別刷 各5部 ・履歴書
	12~1月	論文審査・最終試験		審査委員による口頭試問、論文審査 最終試験等
	2月	博士論文発表会 (公開)		
	2月中旬	審査結果の報告		主査は審査委員会が作成した博士論文等審査結果及び最終試験結果報告書を提出 研究科委員会にて修了及び学位授与の可否を審議、議決
	2月下旬	修了及び学位の認定		主査は審査委員会が作成した博士論文等審査結果及び最終試験結果報告書を提出
	3月	学位記授与式	研究科委員会にて修了及び学位授与の可否を審議、議決	